

仕様書

装置名	リアルタイムPCR装置
装置概要	SARS-CoV-2を測定できるリアルタイムPCRシステム 1種類の方法ではなく複数の検出手法に対応している汎用性の高い医療機器である
装置構成	リアルタイムPCR装置 1式 ① リアルタイムPCR装置 ② PC ③ 液晶モニター ④ 解析用ソフトウェア ⑤ 200V用無停電電源装置

仕様・性能

項目	要求条件			
1. 核酸増幅装置	1) 測定原理・測定方法	リアルタイムPCR装置であり、増幅と検出を1ステップで実施することが可能であること。		
	2) ウェル温度管理	ウェルの温度均一性は最大ウェル差0.4℃以内であること。		
	3) 光学検出用カメラ	光学検出系ではCCDカメラを使用していること。		
	4) PCR温定管理	PCR温度プログラムを自由に設定できること。		
	5) 励起光源	キセノンランプによる励起ができること。		
	6) 医療機器承認	医療機器であること。		
2. 搬入・設置	1) 機器搬入・納品・据え付け	調達物品の搬入に要する養生及び据え付け、稼働のための調達等を行うこと。 装置の納入場所については、横浜市立大学附属市民総合医療センター（以下、当院とする。）と協議すること。 納品は令和3年3月31日までに行うこと。 搬入及び据え付け、調整にあたり建物の改修等を行う必要が生じた場合は、納入者の負担で行うこと。なお、納入場所の面積、設備等の詳細は当院に問い合わせること。 装置の設置にあたり別途電源、配線、配管等を必要とする場合は、当院に問い合わせること。		
	3. トラブル対応	1) トラブル対応体制	年間を通じ速やかな故障連絡体制が整備されていること。 本調達品の無償保証期間は納入時から1年間（施設責任による故障は対象外）とし、無償にて定期点検、調整等を随時行うこと。 調達物品は、納入後においても稼働に必要な消耗品、及び故障時に対する交換部品の安定した供給が確保されていること。	
		4. その他	1) その他	取扱説明書は日本語版で1部を納入すること。 調達物品には、基本的機能を損なわないよう必要な物品を備えること。 本製品の使用に関しては、必ず現場の責任者と打合せを行い許可を得ること。 その他、本仕様書に明記されていない事項で問題が生じた時は、別途誠実に協議のうえ、決定すること。